

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブランドプロデュース			コース名	ファッションデザイン		
担当教員	金子 千恵	学年・学期	2年・通年	時間数	105 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業方法	チームでブランド企画～生産まで行う。協力ショップとの連携もはかり販売委託をする。西川でのイベントに年2回参加。イベントや店作りまで行う						
到達目標	ファッション商品の企画、生産管理、納品までの流れを学ぶ事で就職後の会社でのイメージを掴み、自分の仕事を理解する						
授業計画・内容							
第1週	授業の概要、チーム分け		第16週	西川イベントでの売上確認・前期の振り返り			
第2週	5月西川イベントの企画、企画書作成		第17週	協力ショップでの MD売上報告			
第3週	MD、デザイナー、パタンナー、生産管理の役割を行う(調達するものなどは購入、書類作成など)		第18週	秋物企画			
第4週	事前準備		第19週	販促物デザイン、生産依頼など			
第5週	西川イベントでの売上報告・田町FMの企画		第20週	販促物デザイン、生産依頼など			
第6週	MD、デザイナー、パタンナー、生産管理の役割を行う(調達するものなどは購入、書類作成など)		第21週	協力ショップに納品(担当) 写真撮影			
第7週	事前準備		第22週	西川イベント1回目2回目の報告書作成			
第8週	田町FMでの売上確認・協力ショップの準備		第23週	西川イベント1回目2回目の報告書作成			
第9週	ブランド企画書作成・7限目リサーチ・挨拶		第24週	西川イベントのレポート			
第10週	納品準備		第25週	協力ショップへ売上確認し請求書作成			
第11週	協力ショップに納品(担当)写真撮影		第26週	協力ショップ商品引き取り・挨拶			
第12週	9月西川イベントの企画書作成		第27週	MD売上報告・各自書類作成			
第13週	MD、デザイナー、パタンナー、生産管理の役割を行う(調達するものなどは購入、売上確認書類作成など)		第28週	各自書類作成			
第14週	協力ショップ引き取り(担当)		第29週	後期の振り返り・レポート			
第15週	事前準備		第30週	提出書類作成			
評価方法	提出物、課題内容、出席状況、授業態度、テストを考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 課題や提出物(40%)・テスト(50%)授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	オリジナル教材						
実務経験	デザイナー歴18年。様々なブランドと業務提携しデザイン企画を行っている				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルアップワーク		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	名古 玲央 / MIKI	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業方法	1月の卒業展、6月の学内イベント、学外イベント参加でのファッションショーに向けて、ウォーキング、ポージング、ショー構成、ヘアメイクを指導。服のテイストに合わせたウォーキング、ポージング、ショーの表現、見せ方、表情の作り方など、様々なバリエーションがある中で、人前で表現する事、発言する事、イベントを作り上げる中で発想力を磨き自分から動ける人間になるために学べる内容にします。						
到達目標	社会に出て働くこと、自分の目標を掲げて努力すること、達成した時の楽しさ、チームワークの大切さ、自分の意見や考えが表現でき、幅広い年齢の方に好まれるヘアメイクが出来るようになる。						
授業計画・内容							
第1週	各々の自己紹介とウォーキングの基礎(玲央)		第16週	トレンドヘアアレンジ(MIKI)			
第2週	自己紹介(MIKI)		第17週	ファッションショー構成プランを作る(玲央)			
第3週	ウォーキング、ポージングの基礎(玲央)		第18週	卒業展のヘアメイクを考える(MIKI)			
第4週	メイクのベース作り(MIKI)		第19週	ファッションショー構成をみんなの前で発表(玲央)			
第5週	学内イベントに向けて必要事項決定(玲央)		第20週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第6週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第21週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第7週	学内イベントの反省点と改善点を話し合う(玲央)		第22週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第8週	ヘアアレンジ(MIKI)		第23週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第9週	ウォーキング、ポージング応用1(玲央)		第24週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第10週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第25週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第11週	ウォーキング、ポージング応用2(玲央)		第26週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第12週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第27週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第13週	ウォーキング復習(玲央)		第28週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第14週	トレンドメイク(MIKI)		第29週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第15週	ファッションショーの構成について(玲央)		第30週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
評価方法	授業出席率、授業態度、実技評価						
教科書 教材など	オリジナル教材						
実務経験	ファッションショーモデル、モデル育成の実務経験(玲央)/コレクションヘアメイク・ブライダルヘアメイク・ヘアメイク講師の実務経験(MIKI)			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	デニム論		コース名	ファッションデザイン		
担当教員	藤原 里栄	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択
授業概要 ・ 授業方法	<p>ジーンズに関する知識を中心に、デニムができるまでの過程、そして、デニムが製品になるまでの過程を流れに沿って学ぶ授業です。</p> <p>ジーンズソムリエの取得を目指すことで、素材から、縫製仕様・加工に至るまでの様々な知識の習得を目標とします。</p>					
到達目標	ジーンズソムリエ資格認定試験合格、そしてジーンズに対する幅広い知識の習得を目標とする。					
授業計画・内容						
第1週	ジーンズソムリエとは・ジーンズの特徴・企画から縫製の流れ					
第2週	製造準備段階から延反・裁断・ジーンズのパーツ名・縫製仕様の名称					
第3週	縫製工程表・ジーンズの縫い方の名称					
第4週	ジーンズの縫製作業の流れ					
第5週	ジーンズ製品の種類と特徴1					
第6週	ジーンズ製品の種類と特徴2					
第7週	ジーンズができるまで(課外授業)					
第8週	ジーンズの洗い加工1					
第9週	ジーンズの洗い加工2					
第10週	ジーンズの洗い加工3					
第11週	ジーンズの洗い加工(課外授業)					
第12週	ジーンズの小売流通					
第13週	ジーンズの知識					
第14週	ジーンズソムリエを取得後、どう活かすか(ディスカッション)					
第15週	市場におけるジーンズ(リサーチ)					
評価方法	<p>ジーンズソムリエ試験</p> <p>小テスト・前期試験</p>					
教科書 教材など	ジーンズソムリエ資格認定試験公式テキスト					
実務経験	ジーンズソムリエ取得				実務経験のある教員による 授業科目	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	色彩学		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	金子 千恵	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	色彩技法や色について学び企画に必要な色の知識を得る。また、ファッションだけではなくウェブや販促デザインの配色などについても学ぶ						
到達目標	デザイン・企画で役に立つ配色技法などを身につけ色彩検定2級を取得目標						
授業計画・内容							
第1週	ビジュアルデザインと色彩・ウェブの色再現						
第2週	サイン計画・サインの色彩						
第3週	ファッション企画						
第4週	ファッションと配色・繊維						
第5週	売り場における商品陳列と色彩・プロダクトデザインと色彩						
第6週	インテリアデザインと色彩・エクステリア環境と色彩						
第7週	過去問題						
第8週	過去問題						
第9週	過去問題						
第10週	店頭カラーリサーチ						
第11週	店頭カラーリサーチのまとめ						
第12週	店頭カラーリサーチのまとめ						
第13週	プレゼン						
第14週	素材の静電気知識						
第15週	前期のまとめ・感想文提出						
評価方法	提出物、課題内容、出席状況、授業態度、テストを考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 課題や提出物(40%)・テスト(50%)授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	色彩検定2級 静電気知識(レジメ)						
実務経験	デザイナー歴18年    スタイリスト歴5年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションイラストレーション		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	田辺 幸子	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	ファッションイラストによるデザイン情報伝達の向上のためのイラスト力上達・表現力の向上 毎時間10分間クロッキー(観察力を鍛え、全体を塊としてとらえる練習)→時間内に1体は必ずイラストを描く デザイン出し練習をし、各コンテスト作品の作成に取り組む						
到達目標	前期;各コンテスト作品の作成(ファッションイラストを完成させて提出する)→入選をねらう						
授業計画・内容							
第1週	2年次目標発表・イラストについて年間内容説明/イラスト最終的な着地点について						
第2週	■10分クロッキー ①ピックアップデザイン(モチーフ有)						
第3週	■10分クロッキー ①ピックアップデザイン(モチーフ有)						
第4週	■10分クロッキー ②ピックアップデザイン(各自雑誌よりモチーフを探す)						
第5週	■10分クロッキー ②ピックアップデザイン(各自雑誌よりモチーフを探す)						
第6週	■10分クロッキー 瀬戸大橋まつりデザインコンテスト作品制作						
第7週	■10分クロッキー 瀬戸大橋まつりデザインコンテスト作品制作						
第8週	■10分クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト作品制作						
第9週	■10分クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト作品制作						
第10週	■10分クロッキー 日暮里ファッションデザインコンテスト作品制作						
第11週	■10分クロッキー 日暮里ファッションデザインコンテスト作品制作						
第12週	■10分クロッキー 千年大賞作品制作						
第13週	■10分クロッキー 千年大賞作品制作						
第14週	■10分クロッキー ザッカデザイン画コンペティション作品制作						
第15週	■10分クロッキー ザッカデザイン画コンペティション作品制作						
評価方法	出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳→出席(30):提出物(20):授業点(20):テスト(30)						
教科書 教材など	ファッションデザイン画ビギナーズ超速マスター ファッションデザインテクニック ファッションデザインアーカイブ						
実務経験	アパレル企業で定番デザイン企画・別注デザイン企画の実務経験				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションCGデザイン		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	田辺 幸子	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>パソコンを使用し、アパレルに必要なコンピューターグラフィックの機能(基本操作)を学習する。プロジェクターでレッスンファイルを説明しながら実際に練習していく。イラストやPOP、マップなど企業で必要な作業を挟みながら学習する。</p> <p>・各イベントのPOPやポスター作成 ・ファッションショーに向けて、デザインイラストをCGで作成・パンフレットデザインを作成</p>						
到達目標	<p>CGで必要な機能を使えるようになる(ハンガーイラスト・POP・ポスター・ファッションマップなど企業で必要な書類を作成できるようになる・ファッションデザインがCGで描けるようになる) ファッションショーカタログのデザインをCGで作成する・カタログデータを作成する</p>						
授業計画・内容							
第1週	2年次目標発表・CGについて年間内容説明 CG最終的な着地点について		第16週	デザイン画をCG化			
第2週	運動会Tシャツデザイン作成		第17週	デザイン画をCG化・表紙デザイン(担当者)			
第3週	画像の保存形式(拡張子)の種類と違い説明・画像の配置 Photoshop画像解像度・サイズ変更・背景透明・切り抜き・色替え		第18週	表紙デザイン(担当者)・チケット(担当者)決定 各コースイメージMap作成・デザイン画をCG化			
第4週	ファッションイラストの描き方練習(トレース) Level ① 簡単イラスト作成		第19週	各コースイメージMap作成・デザイン画をCG化			
第5週	ファッションイラストの描き方練習(トレース) Level ② イラスト作成		第20週	各コースイメージMap作成・デザイン画をCG化 →CG化中間チェック			
第6週	課題①Mapイメージを見てアイテムの中からコーディネートさせ、有りBodyに着装させ、できたアイテムを3パターン色替えしMapに		第21週	各コースイメージMap作成・デザイン画をCG化			
第7週	ファッションイラストの描き方練習(トレース) Level ③ Body作成		第22週	カタログページとして落とし込む コースのイメージMapにデザインを組み合わせしていく			
第8週	ファッションイラストの描き方練習(トレース) Level ④ Level ③のBodyに着装		第23週	コースのイメージMapにデザインを組み合わせしていく →中間チェック			
第9週	課題②Mapイメージを見てデザインをしCG化、できたアイテムを3パターン色替えしMapにしポイントやコンセプトを記入		第24週	カタログページとして落とし込む コースのイメージMapにデザインを組み合わせっていく			
第10週	ファッションショー、チームコンセプトMapを作成		第25週	全体チェック(全てのページを出力しチェックする)			
第11週	チームMapをプレゼン→OKがでたらデザイン		第26週	カタログページ作成・デザイン画修正			
第12週	ファッションショーデザイン画作成		第27週	全体チェック(全てのページを出力しチェックする) →修正			
第13週	ファッションショーデザイン画作成		第28週	最終全体チェック(最終埋め込み・アウトライン化確認) →入稿			
第14週	デザイン画発表プレゼン→修正		第29週	自分のファッションショーデザイン画を授業用提出分としてコースの背景と組み合わせ修正			
第15週	修正後デザイン画をCG化・ハンガーイラスト作成		第30週	自分のファッションショーデザイン画を授業用提出分としてコースの背景と組み合わせ修正、所見・感想を書いて提出			
評価方法	<p>出席率・授業取り組み内容・理解度・提出物・テスト ※評価内訳→出席(30):提出物(20):授業点(20):テスト(30)</p>						
教科書 教材など	<p>Illustrator操作とデザインの教科書 Photoshop操作とデザインの教科書</p>						
実務経験	アパレル企業で定番デザイン企画・別注デザイン企画の実務経験			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	工業用パターン理論		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	岡本 典子	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	ファーストパターン、工業用パターンの基礎を理解し、JIS記号、縫い代付け、グレーディング、マーキングの知識を学ぶ。工業用パターンや成人女子用衣料サイズの理解を深めることでより良いアパレル製造企画を行うことができる。デザインシャツを実寸サイズで原型からの展開を行い、ファーストパターンの作成、ピンワークまでを行う。教科書に沿って、工業用パターンの基本を学ぶ。						
到達目標	パターンメイキング技術検定試験3級レベルのアパレルアイテムデザインから原型を使用し、ファーストパターンを作成することができる。						
授業計画・内容							
第1週	既製服の基礎知識/既製服と注文服の違い/パターン用語						
第2週	人体とパターンメイキング/既製服の寸法/体型理解						
第3週	工業縫製とパターン						
第4週	工業用パターン知識① (JIS記号)						
第5週	工業用パターン知識② (縫い代と角処理)						
第6週	工業用パターン知識③ (デザイン展開)						
第7週	工業用パターン知識④ (パターン修正)						
第8週	グレーディング①						
第9週	グレーディング②						
第10週	マーキング						
第11週	フラットパターン実技①						
第12週	フラットパターン実技②						
第13週	フラットパターン実技③						
第14週	フラットパターン実技④						
第15週	前期まとめ						
評価方法	提出物、出席、授業態度、試験点数を総合的に評価						
教科書 教材など	パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック改訂版 製図用具一式						
実務経験	サンプル縫製実務経験5年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	量産知識			コース名	ファッションデザイン		
担当教員	藤原 里栄	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	デザイナー・パタンナーなどのアパレルの生産に携わる職種に向けての実践的な授業です。 イラストレーターとエクセルを使用し、仕様書を作成するところから始まり、ジーンズの知識を踏まえ、オリジナルのジーンズを製作します。 製品ができるまでの工程や、縫製仕様の知識を理解することができます。						
到達目標	デザイナー・パタンナーにとって必要な生産知識の習得を目指します。 就職後に活かせるレベルまでスキルをレベルアップします。						
授業計画・内容							
第1週	製品ができるまで		第16週	オリジナルジーンズ裁断			
第2週	ハンガーイラスト1(トップス)		第17週	オリジナルジーンズ縫製工場投入			
第3週	ハンガーイラスト2(ボトムス)		第18週	オリジナルジーンズ加工依頼書作成1			
第4週	縫製仕様書1		第19週	オリジナルジーンズ加工依頼書作成2			
第5週	縫製仕様書2		第20週	製品の検品方法			
第6週	ジーンズの縫製仕様の部分図作成1		第21週	オリジナルジーンズ縫製後検品			
第7週	ジーンズの縫製仕様の部分図作成2		第22週	オリジナルジーンズ付属付け			
第8週	ジーンズの展開図(面)		第23週	オリジナルジーンズ加工実習			
第9週	ジーンズの展開図(裏)		第24週	オリジナルジーンズリメイク企画			
第10週	オリジナルジーンズ企画		第25週	オリジナルジーンズ加工後検品			
第11週	オリジナルジーンズハンガーイラスト作成1		第26週	オリジナルジーンズリメイク・仕上げ			
第12週	オリジナルジーンズハンガーイラスト作成2		第27週	オリジナルジーンズ紹介シート作成			
第13週	オリジナルジーンズ仕様書作成1		第28週	トップス仕様書作成1			
第14週	オリジナルジーンズ仕様書作成2		第29週	トップス仕様書作成2			
第15週	オリジナルジーンズ付属手配		第30週	講評			
評価方法	<前期> 課題提出 / テスト <後期> 課題提出 / オリジナルジーンズ						
教科書 教材など	特に使用しません。						
実務経験	カジュアル製品生産部経験10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓



## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルアイテムソーイング		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	岡本敏枝/岡本典子/丸山真奈美	学年・学期	2年・前期	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要	裏地付きアイテムの構造を理解し、イメージしたデザインを形にしていく知識と技術を身に付ける						
授業方法	工業用ミシンを使用し、演習形式で各アイテムパーツの部分縫いをマスターし、ジャケットの縫製を行う。						
到達目標	パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことができる。						
授業計画・内容							
第1週	エフロンファスナーの部分縫い/コンシールファスナーの部分縫い						
第2週	箱ポケットの部分縫い/あまぶたポケットの部分縫い						
第3週	テーラードカラーの構造理解/テーラードカラーの部分縫い						
第4週	素材知識/副資材知識/裁断知識						
第5週	テーラードジャケット 裁断/芯張						
第6週	テーラードジャケット 身頃の縫製/くせ取り						
第7週	テーラードジャケット ポケット縫製						
第8週	テーラードジャケット 袖の縫製						
第9週	テーラードジャケット 衿の縫製						
第10週	テーラードジャケット 裏地の縫製						
第11週	テーラードジャケット 組み立て						
第12週	テーラードジャケット 組み立て						
第13週	テーラードジャケット 組み立て						
第14週	テーラードジャケット 仕上げ						
第15週	前期まとめ						
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用						
実務経験	縫製アトリエ経営 縫製実務経験10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	マーチャндаイジング			コース名	ファッションデザイン		
担当教員	岡本 典子	学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	アパレルデザイナーを目指すための基本となる、マーケティングの基礎を身に付け、商品開発に必要な調査、分析の方法を実践する。						
到達目標	マーケティングの分析を行い、実際に売れる商品を考え開発し販売を行う。						
授業計画・内容							
第1週	環境分析		第16週	ターゲットの設定			
第2週	ベネフィットとターゲット分析		第17週	ターゲット分析			
第3週	セグメンテーションとターゲット		第18週	競合分析			
第4週	競合分析		第19週	マーケティングリサーチ			
第5週	商品の価格と品質		第20週	商品企画			
第6週	商品の差別化		第21週	商品企画			
第7週	マーケティングリサーチ		第22週	商品開発			
第8週	テキスタイル分析		第23週	商品開発			
第9週	商品企画		第24週	商品開発			
第10週	商品企画		第25週	商品開発			
第11週	商品開発		第26週	商品プレゼン			
第12週	商品開発		第27週	商品開発の分析と問題点の改善			
第13週	商品開発		第28週	商品コンペ			
第14週	商品開発の分析と課題の抽出		第29週	商品開発の分析と課題の抽出			
第15週	前期まとめ		第30週	後期まとめ			
評価方法	提出物・出席・授業態度・開発作品を総合的に評価						
教科書 教材など	参考資料:文化ファッション体系「ファッションビジネス」「アパレル生産企画」 「織研新聞」「はじめてのマーケティング」からの抜粋						
実務経験					実務経験のある教員による 授業科目		

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	パターンメイキング		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	藤原里栄	学年・学期	2年・通年	時間数	105 時間	必須・選択	必須
授業概要	1年生で学んだことを基礎とし、応用編として、ジャケットやコートを学習します。ファーストパターンから工業用パターンの作成までを行います。						
授業方法	ファッションショーのデザインが決定後、ショーのパターンを作成します。トワルを作成後のパターン補正を行い、ショーのパターンを仕上げます。						
到達目標	デザイン画を元にパターンを作成し、出来上がりの見栄えも意識しながら、パターンを修正する。素材やシルエット、モデルに合ったパターン作成の習得を目標とします。						
授業計画・内容							
第1週	平面製図の作成工程		第16週	ステンカラーコート1 1/4作図			
第2週	ダーツ入りベーシックシャツ 1/4作図		第17週	ステンカラーコート2 1/4作図			
第3週	テーラードジャケット 1/4作図		第18週	ダッフルコート1 1/4作図			
第4週	テーラードジャケット 実寸作図		第19週	ダッフルコート2 1/4作図			
第5週	工業用パターン作成・パターンチェック		第20週	プリンセスラインロングコート1 1/4作図			
第6週	ノーカラージャケット 1/4作図		第21週	プリンセスラインロングコート2 1/4作図			
第7週	リブ使いブルゾン 1/4作図		第22週	パターンメイキング技術検定試験対策1			
第8週	ジーンズパターン 実寸作図		第23週	パターンメイキング技術検定試験対策2			
第9週	トワルチェック・パターン修正		第24週	パターンメイキング技術検定試験対策3			
第10週	ジーンズ工業用パターン作成・パターンチェック		第25週	パターンメイキング技術検定試験対策4			
第11週	ファッションショー用パターン作成1		第26週	裏付きジャケット1 1/4作図			
第12週	ファッションショー用パターン作成2		第27週	裏付きジャケット2 1/4作図			
第13週	ファッションショー用パターン作成3		第28週	裏付きロングベスト1 1/4作図			
第14週	ファッションショー用パターン作成4		第29週	裏付きロングベスト2 1/4作図			
第15週	ファッションショー用パターン作成5		第30週	工業用パターンまとめ			
評価方法	<前期> 課題提出5点 / テスト <後期> 課題提出5点 / テスト / パターンメイキング技術検定試験						
教科書 教材など	文化ファッション大系「ジャケット・ベスト」「スカート・パンツ」 パターン塾「トップ編」「パンツ編」「ワンピース編」より抜粋						
実務経験	カジュアル製品パタンナー歴10年以上			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	作品製作実習		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	岡本 敏枝 / 岡本 典子	学年・学期	2年・後期	時間数	150 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業方法	デザイン性のある作品を形にするためには基本となる縫製技術と衣服の構造理解が必要となる為、基本パターンの展開から作られたファーストパターンを使用し、1年次、2年前期に学習した基本の縫製工程に沿った手順で創作作品製作を行う。						
到達目標	企画・デザインを壊すことなく、コンセプト通りに作品を仕上げ、コレクションショーで発表を行う。						
授業計画・内容							
第1週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第2週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第3週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第4週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)						
第5週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)						
第6週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)						
第7週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)						
第8週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)						
第9週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)						
第10週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)						
第11週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)						
第12週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)						
第13週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
第14週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
第15週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)						
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用						
実務経験	縫製アトリエ経営 縫製実務経験10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	アパレルCAD		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	向江かおり	学年・学期	2年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業方法	1年で学習した平面から立体パターン製作の逆の考え方で立体(既制服)から平面のパターン製作方法(ラヴオフ)を学習。合わせてマーキング・グレーディングの基本的な操作方法を指導していく。ファッションショーのパターン製作では、着る為のパターン。5ポケットのデニムジーンズでは、縮率入れ・縫い代をした。工場に出せるパターン作りを目指す。						
到達目標	仕事(会社)の中でのパタンナー・CADオペレーターの役割。仕事の流れを説明。						
授業計画・内容							
第1週	新文化原型を作る9AR(B=83cm背丈=38cm袖丈=52cm)、後身頃・前見頃・袖		第16週	デニムパターン 5ポケットデニムジーンズ			
第2週	↓		第17週	ジーンズ基本型からデザイン変更・パターン			
第3週	新文化原型 自分のサイズで作成		第18週	縮率入れ・縫い代付			
第4週	↓		第19週	複合機能 操作説明(ボタンホール・ピンタック・ギャザー)			
第5週	男子原型・男子シャツ原型		第20週	既製品からのパターン作成(ラヴオフ)			
第6週	↓		第21週	①製品の測り方			
第7週	工業パターン・縫い代付・グレーディング説明 パターンメーカー技術検定3級対応授業		第22週	②基準軸からの作成			
第8週	ファッションショー パターン製作		第23週	③型紙出力して製品と合わせる			
第9週			第24週	グレーディング			
第10週			第25週	①配分図			
第11週			第26週	②ルールNo.・管理表			
第12週	↓		第27週	③ピッチ表			
第13週	マーキング(型入れ)		第28週	④移動量・文字式			
第14週	効率の良い型入れ・合理的な入力方法		第29週	⑤寸法チェック・重ね書き			
第15週	ファッションショー パターン修正		第30週	2年間の総まとめ			
評価方法	課題提出 <授業毎にパターンファイルを提出>						
教科書 教材など	『AGMS操作テキスト』の中から必要なページを編集して《アパレルCAD》のテキスト作成						
実務経験	企業でデザイナー・パタンナー経験後、フリーランスで商品企画に従事。あわせて20年以上の実務経験。			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションゼミ		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	岡本 典子	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>授業概要:                      ①県内で開催されるイベントへの参加、また2年間の集大成である卒業展の開催に向け学生が主体となり企画、準備、作品製作を行う。                      ③ファッション業界で活躍する特別講師による授業を行う。</p>						
到達目標	<p>①卒業展の企画、準備、運営を通して協調性、スケジュール管理能力、企画遂行能力を身に付ける                      ②ファッション業界で活躍する特別講師の授業を受けることで、業界への理解を深めるとともに自身でも高い目標設定を持ち、そこを目指す意識を向上させる</p>						
授業計画・内容							
第1週	校内イベント企画の構成説明		第16週	特別講師授業③			
第2週	校内イベント企画準備①		第17週	特別講師授業④			
第3週	校内イベント企画準備②		第18週	卒業展印刷物準備			
第4週	校内イベント企画準備③		第19週	卒業展映像準備			
第5週	校内イベント企画準備④		第20週	卒業展広報活動準備			
第6週	卒業展について		第21週	卒業展ファッションショー準備・練習①			
第7週	卒業展テーマ設定①		第22週	卒業展ファッションショー準備・練習②			
第8週	卒業展テーマ設定②		第23週	卒業展ファッションショー準備・練習③			
第9週	卒業展チームプレゼン①		第24週	卒業展活動報告会①			
第10週	卒業展チームプレゼン②		第25週	卒業展ファッションショー準備・練習④			
第11週	卒業展コンセプト詳細設定		第26週	卒業展ファッションショー準備・練習⑤			
第12週	卒業展内容設定①		第27週	卒業展ファッションショー準備・練習⑥			
第13週	卒業展内容設定②		第28週	卒業展ファッションショー準備・練習⑦			
第14週	特別講師授業①		第29週	卒業展ファッションショー準備・練習⑧			
第15週	特別講師授業②		第30週	卒業展活動報告会②			
評価方法	課題提出状況、出席状況、授業態度、製作作品を考慮し評価を行う						
教科書 教材など	オリジナル教材						
実務経験	サンプル縫製実務経験5年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2019年度 授業計画(シラバス)

科目名	デニム実習		コース名	ファッションデザイン			
担当教員	岡本 典子	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業方法	<p>一連の製作の流れに従いデニムジーンズの縫製工程及び、ジーンズの洗い加工を学ぶことでデニムジーンズ業界への理解を深める。</p> <p>自分の手で作り上げたジーンズを工場でジーンズ加工することにより、作業工程への一層の理解を深め、また実際の作業現場で業務を体感することにより将来の仕事に役立つ知識を身に付ける。</p>						
到達目標	<p>現場スタッフから洗い前工程(ヒゲ加工・ダメージ加工等)、洗い工程を実践的にレクチャーを受け、実際の作業を一人で行える。また、校内製作は企業指導員と打ち合わせを行い現場でのルールに従い、製作を一人で行う。</p>						
授業計画・内容							
第1週	<p>【デニム実習】</p> <p>①ジーンズパンツの理論・デニム業界の知識</p> <p>②工業用パターンを使用してジーンズパンツの裁断・デニム専用ミシンを使用しての縫製</p> <p>③作業工程説明・ジーンズパンツのダメージ加工・洗い加工</p> <p>④後工程・トッピング</p> <p>⑤デニム知識まとめ</p>						
第2週							
第3週							
第4週							
第5週							
第6週							
第7週							
第8週							
第9週							
第10週							
第11週							
第12週							
第13週							
第14週							
第15週							
評価方法	<p>現場スタッフからの「作業評価」に合わせ、「仕事に取り組む姿勢」・「業務の理解度」・「作品の仕上がり」・「現場スタッフとしてのマナー」を総合的に評価。</p>						
教科書 教材など	<p>校内：縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用</p> <p>校外：ジーンズ加工現場機材一式使用</p>						
実務経験	サンプル縫製実務経験5年			実務経験のある教員による 授業科目		✓	